



思い出を残し 80余年の歴史を閉じる

旧横越小学校舎取り壊す

旧横越小学校舎の取り壊しが六月末に行われ、八十余年の学び舎の思い出を残し、長い歴史を閉じました。横越小学校は、明治五年校名を承休学舎として創立し、同年に新校舎を建設、同十六年、大正二年、昭和四年同九年にそれぞれ増改築。昭和五十年に統合小学校ができたことから旧校舎等は教育委員会事務局、武道館、そして、中学生の部活動のスポーツ施設として広く活用されてきましたが、役場新庁舎用地の取得財源に充てるために、今年五月、同用地三、七四六平方㍍を農協に売却したもの。